

# 富士急行 一畑電車 1000系 + 2100系

## 共通組み立て説明書

### 注意

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15歳以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息の危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ベアスメーカーをご使用の方は、マグネットカプラー（連結器）を身体に近づけないようご注意ください。
- マグネットカプラー（連結器の部品）は磁石を使用していますので、テレビ・時計・パソコンなどに近づけないでください。磁気や機能異常が起こる場合があります。

### 組み立てる時の注意

- 取り付け部を無理な方向に曲げたり引っ張ったりしないでください。
- 部品はプラスチック用ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった部分がありますので、気をつけて組み立ててください。
- ステッカーは、必要な部分を切り抜いて貼ってください。
- 部品の加工の際の刃物、工具などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- Nゲージ鉄道模型のパーツなどのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。

（お買い上げのお客様へ）不都合な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

＜電話受付先＞ バンダイお客様相談センター  
〒277-8511 柏市豊四季241-22 ナビダイヤル **0570-041-101**

●受付時間 10時～17時（祝日、夏季・冬季休業日を除く）  
PHS、IP電話等をご利用の方は04-7146-0371におかけください。

＜商品・修理品送付先＞ バンダイ 栃木修理・配送センター  
〒321-0298 栃木県下都賀郡壬生町おもちゃのまち5-4-67

●営業時間 10時～17時（土、日、祝日、夏季・冬季休業日を除く） 電話番号はお客様相談センター共通

### シャーシの組立て

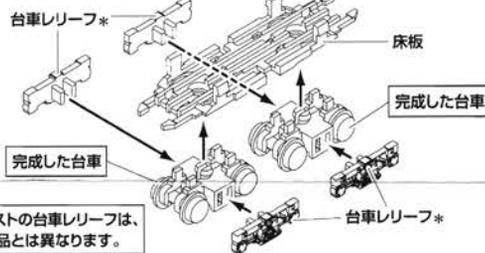
#### 1 〈台車の組立〉

\*台車枠と台車枠を合わせて、車輪を取り付けます。

\*前・後2組の台車を、それぞれ組み立てます。

#### 2 〈シャーシの完成〉

\*出来上がった台車の5箇所のツメを床板に通します。  
\*台車レリーフを取り付けます。

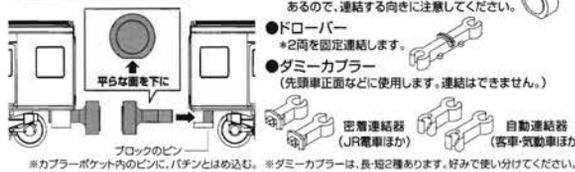


\*説明イラストの台車レリーフは、実際の商品とは異なります。

### 台車レリーフの向きに注意。



### カプラーの取付け方



- マグネットカプラー  
\*磁石で連結・開放ができます。極性(S-N)があるので、連結する向きに注意してください。
- ドローバー  
\*2両を固定連結します。
- ダミーカプラー  
(先頭車正面などに使用します。連結はできません。)
- 自動連結器 (高車気動車ほか)
- 密着連結器 (JR電車ほか)

\*カプラーポケット内のピンに、パチンとはめ込む。\*ダミーカプラーは、長短2種あります。好みで使い分けてください。

## Nゲージ化用パーツの取り付け方法

\*BTレインジョーティは、動力ユニット(別売)を装着することで、Nゲージの線路上を走行させることができます。

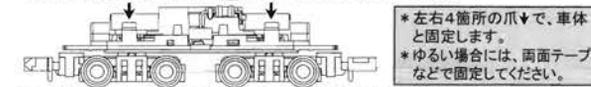
### ①機関車への動力ユニットの取り付け

- 「BTレインジョーティ専用・動力ユニット①・機関車用」を使用します。  
通常色(黒)と、グレーがあります。
- \*床板前後の穴と、左右2箇所の爪で、車体と固定します。
- \*床板(シャーシ)部分を外して、動力ユニットに交換・装着してください。
- \*スノープロウは着脱可能です。(カプラーポケットの溝に、爪をしっかりと掛けてください。)

\*EF200, EF210, DD53などでは、車体長が長いのでカプラーの首振りが充分にできません。重連運転や、極小カーブ、Sカーブ上では、連結が不安定な場合がありますのでご注意ください。

### ②電車・気動車及び路面電車への動力ユニットの取り付け

- 「BTレインジョーティ専用・動力ユニット②・電車・気動車用」もしくは「同 動力ユニット④・路面電車用」を使用します。
- \*左右4箇所の爪で、車体と固定します。
- \*ゆるい場合には、両面テープなどで固定してください。



\*台車側面に、台車レリーフを取り付けてください。(追加ウェイトは、走行状況に応じて使用してください。車内の空きスペースに、両面テープなどで固定します。)

### ③トレーラー(動力の無い車両)への台車の取り付け

- 「BTレインジョーティ専用・走行台車①」を使用します。
- \*台車部分を外して(床板は付けたまま)、走行台車をセンターピン穴に装着してください。
- \*取り付けがゆるい場合には、走行台車の取り付けピンを広く調整してください。
- \*台車側面に、台車レリーフを取り付けてください。
- \*旧タイプ床板では、台車の回転止めピンがあります。また、初代床板ではカプラー台座と車輪止め用ピンがありますので、走行台車と当たる部分は切り取って使用してください。

- \*台車に取り付けた「台車レリーフ」が走行中に落下しないように、取り付けがゆるい場合には接着剤などを使用して固定してください。
- \*スカートのある先頭車に、動力ユニットや走行台車を取り付ける場合は、スカートを取り外すか、または台車のカプラー部分を切り取ってから装着してください。
- \*新幹線など車体裾にカバーのある車両では、台車レリーフを取り付けできません。

- \*SHGフレームでは、Nゲージ化する場合はブロックパーツのうちカプラー取り付けのピンなしを使用します。(または、ピンを切り取ってください。)
- \*先頭車とスカートとダミーカプラーを付ける場合は、ブロックパーツは「ピンあり」を使用して、走行台車のカプラー部分を切り取ってください。



\*各種の交換パーツについては、鉄道模型店、ホビーショップなどでお買い求めください。

- Nゲージ用の線路、コントローラーなどは、別途ご用意ください。
- 線路、コントローラーは、各社のNゲージ規格の製品が共通に使用できます。
- \*Nゲージにおける使用法は、各社・Nゲージの取り扱い説明書をご覧ください。
- 走行条件によって、牽引できる車両の数は変わります。
- 動力ユニット1台で、通常は4両程度を牽引(自車含む)することができます。(勾配区間や急カーブのある線形では、牽引できる両数が制限されます。)

### ■KATO製の動力ユニットを使用することもできます。

①機関車用・動力ユニット(スカートは取り外してください) \*EF64e, DF50, DD53など、裾の低い車両に装着できません。

品番11-103 ポケットライン用動力ユニット

\*11-103は、購入時にはカプラーポケットの内側にストッパー(プラ小片)が入っていますが、必ずストッパーを取り外してから装着してください。

②電車・気動車用・動力ユニット(台車レリーフは取り付けできません。)

品番11-105 通勤電車①: コイルバネ台車タイプ 通勤電車① コイルバネ台車タイプ DT339タイプ 103系など

品番11-106 急行電車①: 空気バネ台車タイプ 急行電車① 空気バネ台車タイプ DT32タイプ 165系、485系など

品番11-107 通勤電車②: ボルスタレス台車タイプ 通勤電車② ボルスタレス台車タイプ DT61タイプ E231系など

品番11-104 チビ客車用動力ユニット \*「チビ客車用動力ユニット」は、手すりを切り取って装着します。(車両によっては、床板の一部を切り取る加工が必要な場合があります。)

③トレーラー用・台車(台車レリーフは取り付けできません。)

品番11-099 通勤電車①: コイルバネ台車タイプ

品番11-098 急行電車①: 空気バネ台車タイプ

品番11-097 通勤電車②: ボルスタレス台車タイプ

このほか、割りピン取り付け方式の、各社台車を取り付けることができます。

### ■パンタグラフの交換

- \*お好みのNゲージ用パンタグラフを別途お買い求めの上、交換してください。
- KATO: 11-401 PS14: 直流パンタグラフ グリーンマックス: 80-2: PS13: 直流パンタグラフ
- KATO: 11-403 PS22: 直流・下枠交差型パンタグラフ グリーンマックス: 80-3: PT42: 直流パンタグラフ
- KATO: 11-404, 11-420 PS16: 直流パンタグラフ グリーンマックス: 80-5: PT43: 直流パンタグラフ
- \*11-420は、屋根穴が4個の屋根に対応します。
- \*クロスポイント: PT17C: シングルアーム・パンタグラフ

このほか、取り付けピンが縦2本方式の、各社・パンタグラフを取り付けることができます。

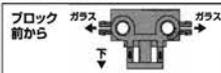
- \*各種の交換パーツは、メーカー、形式によって取り付けが固い(緩い)場合もありますので、それぞれ調整のうえ取り付けてください。またパーツによっては加工が必要な場合もあります。
- \*動力ユニットの装着には、車両によっては車体側の一部(ガラス、スカートなど)や、動力ユニットの床板などを切り取る等の加工が必要な場合があります。

屋根の組合せについて

バンタ付き車		バンタなし車	
非冷房	京王5070系 デハ5071 デハ5088	京王5070系 クハ5771 クハ5788	
集中冷房	富士急行 モハ1001 モハ1201 モハ1202 モハ1203 モハ1205 モハ1206 モハ1208	富士急行 モハ1101 モハ1301 モハ1302 モハ1303 モハ1305 モハ1306 モハ1308	
分散冷房 (ベンチレータなし)	富士急行 モハ1002 モハ1207	富士急行 モハ1102 モハ1307	一畑電車 デハ2113
試作冷房 (ベンチレータ付き)	一畑電車 デハ2101 デハ2102 デハ2103 デハ2104	一畑電車 デハ2111 デハ2112 デハ2114	

車体の組立て

- ①左右のガラスの前後にブロックを取り付けます。  
\*ブロックの上下の向きに注意して、パチンと奥まではめ込んでください。
- ②屋根を取り付けます。  
(バンタ付きの車両はバンタグラフを取り付けます。)
- ③後方に妻板を取り付けます。
- ④左右の側面を取り付けます。
- ⑤シャーシのつめに合わせて車体をかぶせます。
- ⑥前面を取り付けて完成です。  
(スノーブラウ付きの車両は、先に前面に取り付けます。)
- ⑦カブラーを最後にブロックのピンに取り付けます。

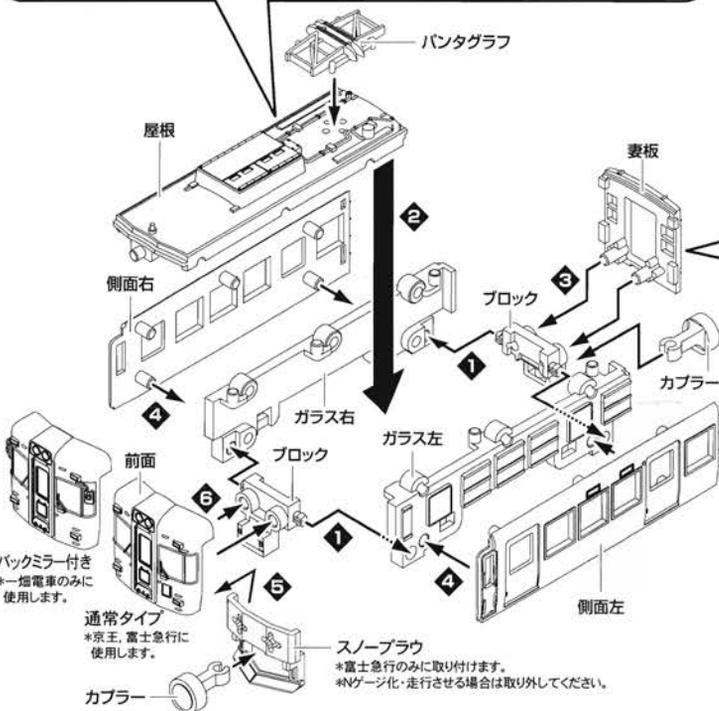


\*取り付け部が固い場合があります。その場合にはドライバーの先などを利用して、しっかりと取り付けてください。

\*取説に記載されている車両は、バリエーション内の一部です。前面パーツ、屋根パーツなどは、車種・塗装によってセットされているパーツが異なります。また、生産の都合上余剰パーツが含まれている場合がありますので、予めご了承ください。

妻板の組合せについて

バンタ付き車		バンタなし車	
京王5070系 デハ5071~5088	富士急行 モハ1001	京王5070系 クハ5771~5788	富士急行 モハ1101
配管付き・窓あり	一畑電車 デハ2101~2104	配管なし・窓あり	一畑電車 デハ2111~2114
富士急行 モハ1002 モハ1201~1203 モハ1205~1208		富士急行 モハ1102 モハ1301~1303 モハ1305~1308	
配管付き・窓なし		配管なし・窓なし	



実車の編成例

\*時期によって、編成や車体形状は変化していますのでご注意ください。  
\*記載されている編成の一部車両は再現できない場合があります。あらかじめご了承ください。

富士急行1000系

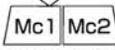
← 富士山 大月・河口湖 →



車種	モハ1001	モハ1101	集中式	分散式
京王塗装	モハ1001	モハ1101	集中式	分散式
マッパー・ホリデー	モハ1201	モハ1301	集中式	分散式
昭和30年代リバイバルカラー	モハ1202	モハ1302	集中式	分散式
富士登山電車	モハ1205	モハ1305	集中式	分散式
	モハ1206	モハ1306	集中式	分散式
	モハ1207	モハ1307	分散式	分散式
	モハ1208	モハ1308	集中式	集中式

一畑電車2100系

← 一畑口 電鉄出露市 →  
→ 松江しんじょう温泉



車種	デハ2101	デハ2111	3扉車
京王塗装	デハ2101	デハ2111	3扉車
一畑電鉄塗装	デハ2102	デハ2112	3扉車
	デハ2103	デハ2113	2扉車
	デハ2104	デハ2114	2扉車

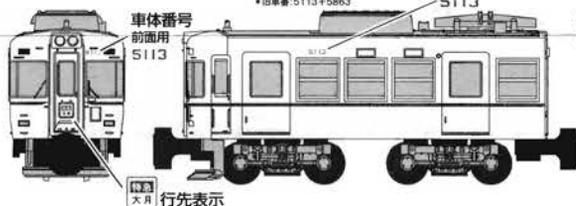
※2013年5月現在：1002,1203,1207,1208編成は廃車されています。

ステッカーの貼付け位置

\*貼り付け位置の参考例です。台紙からお好きなものを選んで、切り抜いて貼ってください。  
商品の仕様により、画像と一部形状が多少異なる場合がございますのでご了承ください。  
(写物のお取り扱いには、充分にご注意ください。記載の無いものはお好みの位置にお貼りください。)

富士急行1000系

京王5000系リバイバルカラー(モハ1001+モハ1101) 車体番号 側面用 5113



昭和30年代リバイバルカラー(モハ1202+モハ1302)



一畑電車2100系

京王5000系リバイバルカラー(デハ2101+デハ2111) 車体番号 側面用 2111



一畑電車オリジナルカラー



先行表示 \*反対側面も同様にステッカーを貼ります。

先行表示 \*反対側面も同様にステッカーを貼ります。

## 富士急行1000系

### 車体番号

1001編成:京王5000系リバイバルカラー

側面用 前面用

5113 5113 5113  
50813 50813 50813

1202編成:昭和30年代リバイバルカラー

側面用のみ

側面用のみ

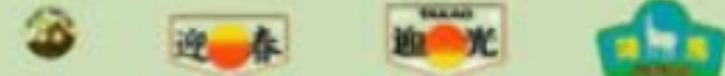
### 行先表示



### 種別表示(富士急行・京王)



### ヘッドマーク



## 一畑電車2100系

### 車体番号

2101編成:京王8000系リバイバルカラー

側面用 前面用

2101 2101 2101  
2111 2111 2111

一畑電車オリジナルカラー

(2102編成は2012年より田舎装化)

2102 2102 2102

2112 2112 2112

2103 2103 2103

2113 2113 2113

2104 2104 2104

2114 2114 2114

### 行先表示



### 社銘・ロゴ



(貼るスペースがないので予備)  
デハ2101・左側面・前寄窓上

ICHDATA ICHDATA

### ワンマン表示

前面用

### ワンマン出口

左側面用 右側面用



### ワンマン入口



(貼るスペースがないので予備)  
前寄扉・前



### 3扉車・中央扉



## 京王5070系

### 車体番号

側面用

側面用	前面用
5071	5071
5072	5072
5073	5073
5074	5074
5075	5075
5076	5076
5077	5077
5078	5078
5079	5079
5080	5080
5081	5081
5082	5082
5083	5083
5084	5084
5085	5085
5086	5086
5087	5087
5088	5088
5089	5089
5090	5090
5091	5091
5092	5092
5093	5093
5094	5094
5095	5095
5096	5096
5097	5097
5098	5098
5099	5099
5100	5100

### 行先表示



### ロゴ・マーク

